

川上小 実践①	総合的な学習 豆腐作り		
実施日時	12月12日(木) 1～6校時	実施場所	川上小学校 調理室
対象	3年生児童、3年生保護者	指導者	栄養教諭・担任 (食生活改善推進協議会 6名)
視点	・食事の重要性 ・感謝の心 ・心身の健康 ・社会性 ・食文化 ・食品を選択する能力		
ねらい	3年生国語「すがたをかえる大豆」から得た知識をもとに豆腐作りに挑戦することで、食のつながりを意識し、自ら食文化に関わろうとする実践的態度を育む。		
内容	<p>○事前指導(12月9～11日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豆腐の作り方について、レシピや工程ごとの写真を見ながら学ぶ。 <p>○当日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各クラス2時間を使ってざる豆腐を作る。合わせて、豆腐を作るときにできるおからを利用して、おからドーナツを作る。 ・できた豆腐、おからドーナツを試食する。 ・活動後に豆腐作りの感想を書く。 		
			
児童・ 保護者 の感想	<p>○じぶんたちで作ったとうふはいままで食べたとうふよりおいしかったので、家族にも作ってあげたいです。心をこめてとうふを作れてうれしかったです。(児童)</p> <p>○作ったとうふはとてもやわらかく少しあまみがあって食べやすかったです。おからドーナツは外がさくさくで中はふわふわでとてもおいしかったです。(児童)</p> <p>○子どもが主体となって活動できる内容だったと思います。自ら体験することで今後の学習や生活に活かしていけると感じました。(保護者)</p> <p>○豆腐にとっても興味を持ち、少し苦手だった豆腐を食べてくれるようになりました。子どもたちが豆腐作りの工程をひとつひとつ興味を持って楽しんでいる様子が見られ、保護者も一緒に楽しむことができました。(保護者)</p>		
成果と 課題	<p>○大豆から豆腐を作ることで、豆腐ができるまでの工程を知ることができ、国語で学習した内容の理解がより深まった。</p> <p>○児童の豆腐や大豆製品への興味関心を高めることができた。</p> <p>○地域の食生活推進協議会の方や保護者の協力により、安全に楽しく活動することができた。</p>		